

平成28年度

教育に関する事務の管理及び執行の状況の
点検及び評価結果に関する報告書

平成29年12月

小美玉市教育委員会

目次

I	教育委員会点検・評価制度の概要	
1.	趣旨	1
2.	点検評価の対象・期間	2
3.	事務事業の抽出・点検・評価の方法	2
II	教育委員会の活動状況	
1.	教育委員会定例会・臨時会の状況	4
2.	その他の活動	9
3.	教育委員名簿	10
III	事務事業の点検・評価	
1.	教育委員会点検・評価事務事業一覧	11
2.	教育委員会点検・評価事務事業個別結果	13
(1)	学校教育の充実	13
(2)	生涯学習の充実	25
(3)	芸術・文化の振興	33
(4)	スポーツ・レクリエーションの振興	36
(5)	青少年の健全育成	40
IV	教育委員会点検・評価結果一覧	45

I 教育委員会点検・評価制度の概要

1. 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項の規定により、教育委員会は毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、学識経験を有する者の知見の活用を図りつつ点検・評価を行い、その結果について議会に報告するとともに、公表しなければならないとされています。

教育委員会制度は、首長から独立した行政委員会として位置付けられた教育委員会が、教育行政における重要事項や基本方針を決定し、教育長及び事務局が具体の事務を執行するものです。

このため、教育委員会の行政の執行状況について、教育委員会自ら事後にチェックする必要性が高いものと考えられ、この点検・評価は、教育行政の基本的な方針の策定と同様に、教育長に委任せず教育委員会が管理・執行しなければならない事務として位置付けられています。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2. 点検評価の対象・期間

(1) 対象 平成28年度小美玉市教育委員会の事務事業を対象とする。

- ・教育委員会活動状況
- ・教育委員会主要事務事業（30事務事業）

(2) 対象期間

平成28年度 平成28年4月から平成29年3月

3. 事務事業の抽出・点検・評価の方法

(1) 事務事業の抽出

小美玉市総合計画の基本目標のひとつである「個性豊かな教育・文化のまちづくり」を具体的に推進するための基本施策に基づいて30の主要事務事業の抽出を行う。

(2) 自己評価

抽出した30の主要事務事業の対象・目的・内容・実績等を取りまとめ、妥当性・有効性・効率性の観点から主管課による自己点検・評価を行う。

自己点検・評価指標は、「十分出来ている」「出来ている」「あまり出来ていない」「出来ていない」の4つとした。

(3) 外部評価

自己評価を基に外部の学識経験者の小美玉市事務事業点検評価委員による外部点検・評価と意見・助言の聴取を行う。

外部点検・評価指標は、「十分出来ている」「出来ている」「あまり出来ていない」「出来ていない」の4つとした。

小美玉市事務事業点検評価委員

(順不同, 敬称略)

氏 名	備 考
坂 井 知 志	常磐大学教授
藤 田 恵 弘	元公立小学校長
本 田 仁 子	元教育委員

(4) 総合評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に、点検・評価は、教育長に委任せず教育委員会が管理・執行しなければならない事務と位置づけられていることから、自己評価及び外部評価・外部意見等を参考に、教育委員会自らが点検・評価を行い、事務事業の今後の方向性を示す総合評価を行う。

総合評価指標は、次の4つとした。

「拡大」：事業内容を拡大して行う事業

「継続」：現在の内容で継続して行う事業

「見直し」：事業内容を見直して行う事業

「終了・廃止・休止」：目的達成により終了となる事業等

Ⅱ 教育委員会の活動状況

1. 教育委員会定例会・臨時会の状況

(1) 定例会

開催日	件名（議案名・報告名）	
平成28年 4月25日	議案	社会教育主事の任命について
	報告	専決処分の承認を求めることについて（学校事務共同実施グループ事務長の任命）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市社会教育委員の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市社会教育指導員の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市青少年相談員の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市生涯学習センターコスモスプロジェクト委員の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市図書館協議会委員の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市資料館協議会委員の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市やすらぎの里小川運営委員の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市文化財保護審議会委員の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市スポーツ推進委員の委嘱）
	報告	就学援助の認定について
	報告	指定校の変更及び区域外就学について
	報告	小美玉市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について
報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市学校薬剤師の委嘱）	

平成 28 年 5 月 24 日	議案	小美玉市いじめ防止推進委員会委員の委嘱について
	議案	小美玉市立学校運営協議会委員の任命について
	議案	小美玉市小学校（小川小学校・橘小学校）統合準備委員会委員の委嘱について
	議案	小美玉市玉里地区小中一貫教育学校建設準備委員会委員の委嘱について
	議案	平成 28 年度教育予算（補正予算）について
	議案	小美玉市立学校評議員の委嘱について
	報告	専決処分の承認を求めることについて（学校給食献立会議員の任命）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市社会教育委員の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市図書館協議会委員の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市資料館協議会委員の委嘱）
	報告	就学援助の認定について
報告	区域外就学及び指定校変更について	
平成 28 年 6 月 30 日	議案	小美玉市教育委員会事務事業点検及び評価に関する有識者の委嘱について
	議案	小美玉市小中一貫教育基本方針について
	議案	小美玉市教育振興基本計画審議会委員の委嘱について
	議案	小美玉市教育振興基本計画審議会への諮問について
	議案	小美玉市社会教育委員兼公民館運営審議会への諮問について
	議案	小美玉市スポーツ推進審議会への諮問について
	報告	専決処分の承認を求めることについて(小美玉市教育支援委員会委員の委嘱)
	報告	専決処分の承認を求めることについて(スクールソーシャルワーカーの任命)
	報告	専決処分の承認を求めることについて(工事請負契約の 6 月定例市議会提案)
報告	就学援助の認定について	

平成 28 年 7 月 29 日	議案 報告 報告 報告 報告	平成 29 年度小・中学校において使用する教科用図書並びに小・中学校 特別支援学級（知的障害）において使用する教科用図書について 専決処分の承認を求めることについて（小美玉市スポーツ推進審議会委 員の委嘱） 平成 27 年度小美玉市一般会計（教育費）の決算について 就学援助の承認について 区域外就学及び指定校変更について
平成 28 年 8 月 25 日	議案 報告	平成 28 年度教育予算（9 月補正）について 区域外就学及び指定校変更について
平成 28 年 9 月 28 日	議案 議案 議案 報告 報告 報告	小美玉市立幼稚園授業料等徴収規則の一部を改正する規則について 平成 29 年小美玉市立幼稚園園児募集要項について 小美玉市スポーツ優秀選手等表彰規程の制定について 専決処分の承認を求めることについて（小美玉市スポーツ推進委員の委嘱） 小美玉市教育委員会事務事業（平成 27 年度事業）の外部評価結果につ いて 区域外就学及び指定校変更について
平成 28 年 10 月 26 日	議案 報告	小美玉市立学校設置条例の一部を改正する条例について 専決処分の承認を求めることについて（補正予算の市議会臨時会提案）
平成 28 年 11 月 28 日	議案 議案 報告 報告	小美玉市スポーツ優秀選手及び優秀団体補助金交付要項の一部を改正す る告示について 工事請負契約の変更契約の締結について 平成 28 年度教育予算（12 月補正予算）について 区域外就学及び指定校変更について

平成 28 年 12 月 21 日	報告	専決処分の承認を求めることについて(玉里運動公園指定管理者の指定)
	報告	専決処分の承認を求めることについて (教育相談員の任命)
	報告	専決処分の承認を求めることについて (教育委員会職員の人事異動)
	報告	就学援助について
	報告	区域外就学及び指定校変更について
平成 29 年 1 月 25 日	議案	小美玉市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
	議案	小美玉市学校運営協議会規則の一部を改正する規則について
	報告	就学援助について
	報告	区域外就学及び指定校変更について
平成 29 年 2 月 23 日	議案	平成 28 年度教育予算 (3 月補正) について
	議案	平成 29 年度教育予算 (当初予算) について
	議案	学校運営協議会を置く学校の指定について
	報告	専決処分の承認を求めることについて (小美玉市立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の全部改正)
	報告	専決処分の承認を求めることについて (事務局職員の人事発令)
	報告	就学援助について
平成 29 年 3 月 28 日	報告	区域外就学及び指定校変更について
	議案	小美玉市やすらぎの里小川条例施行規則の一部を改正する規則について
	議案	小美玉市立幼稚園長の任命について
	議案	小美玉市学校歯科医の委嘱について
	議案	小美玉市教育相談員の委嘱について
	議案	小美玉市スクールソーシャルワーカーの任命について

平成 29 年 3 月 28 日	議案	小美玉市社会教育指導員の委嘱について
	議案	小美玉市教育委員会職員の任免について
	報告	区域外就学及び指定校変更について

(2) 臨時会

開 催 日	件 名 (議案名・報告名)	
平成 29 年 3 月 15 日	議案	平成 27 年度末・平成 28 年度始県費負担教職員の任免に関する内示につ いて
	議案	小美玉市非常勤幼稚園長及び非常勤副園長の任命について
	報告	専決処分の承認を求めることについて (事務局職員の人事発令)

2. その他の活動

4月	<ul style="list-style-type: none"> ・県費教職員辞令交付式 ・入学（園）式（小学校12校，中学校4校，幼稚園6園）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・学校（園）訪問（小学校2校，中学校1校，幼稚園1園） ・市町村教育委員会連合会定期総会（常総市） ・運動会（小学校9校，幼稚園2園）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・学校（園）訪問（小学校8校，中学校3校，幼稚園4園） ・総合教育会議
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭（中学校4校），運動会（小学校3校）
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・総合教育会議 ・市町村教育委員会教育委員研究協議会 ・運動会（幼稚園3園） ・スポレクデー
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・七つの祝い
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・成人式典
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・文化講演会
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業（園）式（小学校12校，中学校4校，幼稚園6園） ・県費教職員辞令交付式

3. 教育委員名簿

	氏 名	任 期
教 育 長	加 瀬 博 正	H27. 7. 1 ~ H30. 6. 30 (再任・新教育長)
教育長職務代理者	山 口 和 弘	H26. 6. 20 ~ H30. 6. 19
委 員	澤 畠 照 子	H27. 6. 20 ~ H31. 6. 19 (再任)
委 員	中 村 三 喜	H25. 6. 20 ~ H29. 6. 19
委 員	鶴 町 庄 二	H26. 6. 20 ~ H30. 6. 19
委 員 (保護者)	野 手 利 江	H25. 6. 6 ~ H28. 6. 25
委 員 (保護者)	柴 田 千 青	H28. 6. 26 ~ H32. 6. 25

Ⅲ 事務事業の点検・評価

1. 教育委員会点検・評価事務事業一覧

基本目標	基本施策	個別施策	事務事業名	担当課
6. 個性豊かな教育・文化のまち	(1) 学校教育の充実	① 幼児教育の推進	幼稚園預かり保育事業	学校教育課
		② 確かな学力を身に付けさせるための教育の推進	学力向上支援事業	指導室
			社会人TT配置事業	指導室
		③ 豊かな心を育む教育の推進	自然教室事業	指導室
			生活介助員配置事業	学校教育課
			スクールソーシャルワーカー事業	指導室
		④ 健やかな体を育む教育の推進	給食センター運営事業	学校給食課
		⑤ 社会の変化に適切に対応できる教育の推進	語学指導事業	指導室
		⑥ 開かれた学校づくりの推進	学校ボランティア活用事業	指導室
	⑦ 教育施設整備の推進	小中学校規模配置適正化事業	施設整備課	
		学校耐震対策事業	施設整備課	
	(2) 生涯学習の充実	① 生涯学習活動の推進	家庭教育学級事業	生涯学習課
			やすらぎの里小川運営事業	生涯学習課
		② 生涯学習環境の充実	子ども体験講座事業	生涯学習課
			高齢者大学事業	生涯学習課
			七つの祝い記念イベント事業	生涯学習課
地区公民館整備費補助事業	生涯学習課			

		③人材バンクの活用と指導者の養成			
		④公民館活動の充実	公民館事業（公民館講座）	生涯学習課	
		⑤図書館活動の充実	小美玉市図書館運営事業	生涯学習課	
	(3) 芸術・文化の振興	①芸術文化に触れる機会の充実			
		②芸術文化団体への支援と市民協働の推進			
		③施設の活性化	コスモスプロジェクト活性化事業	生涯学習課	
		④文化財の保護と活用	文化財調査管理事業	生涯学習課	
		⑤史料館活動の充実	史料館運営事業	生涯学習課	
	(4) スポーツ・レクリエーションの振興	①スポーツ活動の場と機会の充実	スポーツ教室開催事業	スポーツ振興課	
			市各種大会開催事業	スポーツ振興課	
		②指導者・スポーツ団体の育成	市スポーツ少年団育成事業	スポーツ振興課	
			総合型地域スポーツクラブ活動支援事業	スポーツ振興課	
		③スポーツ施設の整備・充実			
	(5) 青少年の健全育成	①青少年健全育成地域体制の強化			
		②家庭・地域の環境づくり	新入学児童用ランドセル購入事業	生涯学習課	
		③相談体制の整備充実			
		④社会参加の促進	講演会開催事業	生涯学習課	
			成人式事業	生涯学習課	
		⑤放課後子ども教室の推進	放課後子どもプラン事業	学校教育課	

2. 教育委員会点検・評価事務事業個別結果

(1) 学校教育の充実

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
幼児教育の推進	幼稚園預かり保育事業	11,810	学校教育課

①事業の目的

核家族化や保護者の就業形態の多様化に対応した子育て支援を目的とする。

②事業の概要

保護者が就労等により留守である家庭の園児を通常保育時間の前後や夏季休業日等に預かり、有料で保育を実施する。(元気っ子幼稚園・玉里幼稚園)

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・平成28年度利用者130名(元気っ子幼稚園:在園児92名中76名,玉里幼稚園:在園児72名中54名)
- ・預かり保育時間中無事故

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・国の施策として病児保育の推進が図られている。看護師の配備などで実施が困難であるのは理解できるが、首長部局との協議や情報収集は行っておいていただきたい。
- ・旧美野里地区での実施がないのが気になるが、子どもの数が減少しており需要があるかは分からない。
- ・万一の事故に備え、対応マニュアルを作成するなどの安全対策を行っておいたほうがよい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

現在の事業内容を継続しつつ、今後の方向性を検討していただきたい。教育における公立、私立の役割分担そのものについて、市の方針を明確にする時期に来ているのではないかと。

⑥課題・問題点及び改善策等

保育内容、安全面へのさらなる配慮。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
確かな学力を身に付けさせるための教育の推進	学力向上支援事業	2, 8 1 2	指導室

①事業の目的

地域人材を活用した「学力向上支援員」を配置し、きめ細かな学習支援や学習相談を充実させることにより、学習のつまずきの解消や学習意欲の向上を図り、児童生徒の学力の向上に資する。

②事業の概要

地域の教員経験者や大学生を小・中学校に配置し、児童生徒に対し授業や放課後、長期休業中における学習相談（個別指導）を実施する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 学力向上支援員を授業や放課後及び長期休業中に活用することにより、個別指導を充実させることができ、児童・生徒の意欲を高めるとともに、学習指導の工夫改善を図り、学力を向上させることができた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 人材確保面で、大学生の活用を困難にしている理由は交通手段だと思う。大学と連携したEラーニングが技術的にも容易になっているため導入を検討してはどうか。
- ・ 現在の支援員も生き生きと活動しており、素晴らしい事業と思う。制度上、支援員一人あたりの活動時間を増やせないのが残念である。人材の確保も含め、事業の充実を図りたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 拡大 】

児童生徒の状況は今後多様化すると見込まれることから、事業の拡大を図っていただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

学力向上支援員の人材確保の面で課題がある。年間で勤務できる時間が限られる等の勤務条件も関係していると考えられる。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
確かな学力を身に付けさせるための教育の推進	社会人TT配置事業	7, 257	指導室

①事業の目的

社会人TT非常勤講師を複式学級のある小規模校へ配置することにより、児童一人一人に応じたきめ細かな指導を行う。

②事業の概要

複式学級の授業において、チーム・ティーチングによる指導を行う。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

社会人TT非常勤講師を市内小学校1校へ2名配置することにより、授業における児童の学習意欲を高め、基礎学力の確実な定着を図ることができた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 学校統合後は複式学級が解消される見込みであり、それまでは継続が必要な事業である。
- ・ 先進地事例を参考にしつつ、メディアなど活用しながら授業の記録と講師間の引継ぎを行い、積み重ねのある事業内容にしていきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

非常に必要性のある事業であり、継続をお願いしたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

今後、他校でも複式学級ができる可能性がある。現在は1校であるが、複式学級ができた場合には、同様に配置したい。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
豊かな心を育む教育の推進	自然教室事業	5,006	指導室

①事業の目的

人や自然とのふれあいを通し、豊かな人間性や社会性、自然愛護の心を育む。

②事業の概要

夏季休業中に、市内12小学校の5年生が、学校ごとに3班に分かれて国立施設に宿泊し、共同生活を通じた自然体験活動を行う。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

普段の生活では体験できないようなキャンドルサービス、野外炊事やオリエンテーリング等多くの自然体験活動を通して、豊かな人間性や社会性（規範意識・人のかかわり・忍耐力など）を育むとともに自然愛護の心情を培うことができた。また、市内の5年生が相互に人間的ふれあいを深めることができた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

同じ施設を使用していることにより、反省や経験を翌年度への積み重ねとして活用できる。自然観察マップづくりや体験プログラム、安全対策などに反映しながら実施を継続していただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

伝統があるとともに参加者からの好評も得ている。他の地区の児童との交流も図られ有意義な事業である。

⑥課題・問題点及び改善策等

運営にあたっては、検討委員会を組織し、内容や実施方法等について検討している。普段の生活では経験することができない自然体験を多く取り入れ、児童の豊かな心、自然愛護の心を育てていきたい。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
豊かな心を育む教育の推進	生活介助員配置事業	49,865	学校教育課

①事業の目的

市立幼稚園、小学校・中学校に在籍する障害のある園児・児童・生徒の学校生活を介助する。

②事業の概要

市立幼稚園・小学校・中学校に在籍する障がいのある園児・児童・生徒の介助を行うため、生活介助員を配置し、幼稚園及び学校生活での支援を行う。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・平成28年度 特別支援学級入級者数 161名
- ・介助員配置人数39名 充足率24%

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 事業費の伸びが大きいが、対象の園児，児童，生徒数も増えており，継続が必要な事業である。
- ・ 非常勤職員の限られた勤務時間での対応とはなるが，介助員の研修の充実など質の向上に努め，他の自治体との格差が生じないようにしていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

対象が増加傾向にあり，今後も継続が必要な事業である。

⑥課題・問題点及び改善策等

適切な予算と人材の確保。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
豊かな心を育む 教育の推進	スクールソーシャルワーカー 一事業	8,697	指導室

①事業の目的

発達障害や不登校等の問題行動が懸念される園児・児童生徒に対して、学校と保護者、医療機関等の専門機関との連絡調整を図りながら、より適切な支援を行い、もって幼児・児童生徒の健全育成に資する。

②事業の概要

- ・ 発達障害のある幼児・児童生徒の観察，保護者との面談
- ・ 学校関係機関への報告，方針の説明
- ・ 不登校傾向にある児童生徒及びその保護者への支援

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ スクールソーシャルワーカーが臨床心理士の免許を有しているため，適切な相談活動が行え，医療機関等との連携や不登校の解消に役立った。
- ・ 相談件数 930件

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・ 保護者だけでなく，園・学校の支えになっている。子どもの状態を親が受け入れる過程で SSW の役割は重要。
- ・ 障害のある子どもへの対応は社会問題であり，対象者の増加に応じた体制の充実が望まれる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 拡大 】

実態に応じ，体制の拡大に努めていただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

教員や保護者との面談が夕方以降であることが多いため，勤務時間外の対応が増加している。勤務時間を午後からにする等の勤務体制の見直しが必要になってくる。また，平成 29 年度は，市内小学校に言語障害対象の通級指導教室が開設される。通級について教育相談を行う言語聴覚士が SSW として必要になってくる。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
健康な体力をはぐくむ教育の推進	給食センター運営事業	427,892	学校給食課

①事業の目的

心身ともに健全な発達と健康の保持増進に資するため、児童生徒に適した栄養バランスの良い学校給食の提供。

②事業の概要

学校給食の調理及び配膳業務（直営）、学校給食運搬業務（委託）
 食育指導（栄養教諭等による給食指導、「給食だより」等による食育指導）
 食材中の放射性物質測定及び公表（直営）、使用食材の生産地公表と測定（委託）
 学校給食施設の維持管理・補修等

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・ 学校給食については事故なく実施できた。
- ・ 児童生徒の食物アレルギー対応について、保護者・担当教諭等と面談を行い3人の対応食を提供した。
- ・ 管理栄養士・栄養教諭による食育指導により、食育の普及推進及び地場産物活用等の情報提供ができた。
- ・ 給食施設の維持管理については、業務に支障がないよう徹底して維持管理に努めた。
- ・ 食材の放射線測定を毎日実施して、市報に公表できた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・ 給食の安全性への関心は高いが問題なく提供されている。
- ・ 共同購入が不可能なら今後も目標達成はできない。限界を明らかにした上で実現可能な目標を定めるべき。
- ・ アレルギーへは個別の対応になるため、どこまでできるかマニュアル化しできる範囲を明らかにしておく。
- ・ 災害時の対応を検討し、可能な範囲を明らかにしておいたほうがいい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

- ・ アレルギー対応及び残量への対策について、関係者や保護者などと協議しながら進めていただきたい。
- ・ 地場産業の利用拡大と規格の統一は矛盾するので、市としての方向性を定めていただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

- ・ 放射線物質測定及び公表については継続して実施していく。
- ・ 学校給食費の未納分を児童手当から充当するため、関係課と連携して実施していく。
- ・ 玉里給食センターとの統合に向けての準備を進めていく。
- ・ 食物アレルギーについて、次年度は4月当初から対応できるようマニュアル等の変更をしていく。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
社会の変化に適切に対応できる教育の推進	語学指導事業	25,537	指導室

①事業の目的

市内小・中学校にALTを派遣し、小学校英語活動や中学校英語教育の充実を図る。

②事業の概要

- ・ 中学校英語担当教員とのチーム・ティーチングによる外国語(英語)指導。
- ・ 小学校学級担任とのチーム・ティーチングによる外国語活動の指導。
- ・ プレゼンテーションフォーラムの実施。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

英語の授業や外国語活動の時間等でALTを効果的に活用することができた。児童生徒が英語に親しむようになるとともに、学習意欲や学力の向上が見られた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 交流都市からの招聘が途絶えたが、教育者としての人材と契約するには派遣業者への委託が妥当と思われる。
- ・ 今後小学校での英語教育の充実が望まれるため、講師の増員、遠隔授業の導入など、事業の拡充を図っていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

ALTの質の確保に留意しつつ事業を継続していただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

ALTと日本人教師との適切な役割分担については、更に研究する余地がある。ALTの打合せ等において、協議していく。平成28年度途中、交流都市の外国語指導助手が帰国し、補正を組んで1名派遣契約に切り替えた。平成29年度予算作成に反映させていく必要がある。

また、国の方針として、小学校での外国語教育を充実させる方向なので、小学校のALTの増員を今後進めていく必要がある。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
開かれた学校づくりの推進	学校ボランティア活用事業	386	指導室

①事業の目的

学校と地域の連携を図り、地域全体で学校教育を支援する体制を整えるとともに、各地域の教育力の向上を図るため、学校支援ボランティアの活用を進め、ボランティアコーディネーターの養成を図る。

②事業の概要

学校の教育活動を支援するボランティアを広く募集し、地域人材を発掘し、活用を推進する。ボランティアと学校の橋渡し役としてのコーディネーターの育成を図るため、研修を行う。これらを推進することによって、地域の教育力の向上、学校支援の体制を整備する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

全体で約70人が学校支援ボランティアに登録し、継続的に教育活動を支援していただいた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・ ボランティア及びコーディネーターの確保、充実が望まれる。
- ・ 協力者へは謝礼よりも、研修の充実などで応えていったほうがよいのではないか。
- ・ 自然観察教室などの特別活動や災害時におけるボランティアの活用も検討していただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

コミュニティスクールと方向性が重なるが、コミュニティスクールでない学校においては必要な事業である。受け入れ態勢の整備を図りつつ事業を継続していただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

ボランティア活動の基盤がある地域と開発中の地域では、参加状況が異なり、ボランティアの確保が難しい状況がある。加えて、本事業の目的のひとつである「コーディネーター」を確保することが難しく、教員が代行していることが課題である。

ボランティア登録への協力を呼びかけるとともに、参加の場の設定を工夫する。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
教育施設整備の推進	小中学校規模配置適正化事業	1,039,309	施設整備課

①事業の目的

学校教育の質の更なる充実を目指し、望ましい学校規模を確保するなど児童・生徒のより良い教育環境を整えるため、学校規模・配置の適正化を図る。

②事業の概要

統合にあたっては、保護者や地域住民等による委員会組織を設置・開催し、校舎建設の計画のほか、開校までの必要検討事項について、各地域の合意形成に基づき、決定する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 旧小川高校の改修工事については、平成29年2月に完了し、同年4月に小川南中学校を移転開校した。
- ・ 玉里小中一貫校については、建設準備委員会を7回開催し、新校舎の位置や整備方針等をまとめ、基本構想として策定した。
- ・ 小川橋統合準備委員会及び専門部会を開催し、校名を決定したほかスクールバス等について検討した。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 統合後も学校の歴史、資産の引き継ぎが行われるようにしていただきたい。
- ・ スクールバスの運行や残された施設の活用について、今後も地域と協議を行いながら進めていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

着実に進捗しており評価できる。住民の説明の際は職員の意向がより伝わるようにしてはどうか。

⑥課題・問題点及び改善策等

遠距離通学となる児童には、通学支援として、スクールバスの運行を計画しており、H28年度から専門部会において検討を行っている。今後、運行ルート、運行回数、乗降場所、利用者の負担のあり方など具体的な事項について協議を進めていくが、公平性など全体のバランスに配慮した検討を進める必要がある。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
教育施設整備の推進	学校耐震対策事業	249,513	施設整備課

①事業の目的

学校施設は、児童生徒の学習・生活の場として、豊かな人間関係を育むための教育環境として重要な意義をもつとともに、災害時には地域住民の避難場所としての役割を果たすことから、学校施設の整備充実・安全性を確保するため耐震化を進め、安心安全な教育環境を整備する。

②事業の概要

市は平成21年3月に「耐震改修促進計画」を策定し、平成27年度までに耐震化率90%以上の達成目標を定め耐震化を図っている。そのため、学校施設についても耐震診断調査による耐震化計画を作成し、Is値0.7未満の学校施設を耐震補強工事または改築工事を計画的に行い安全性を確保する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 耐震化率 96.1% (前年比 2.3 ポイント増)。
- ・ 羽鳥小学校体育館耐震補強工事, 小川南中学校講堂非構造部材耐震化工事 等

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 平成31年度にはすべて耐震化終了とのことだが、災害はいつあるか分からないので、古い校舎への配慮を続けていただきたい。
- ・ 学校が避難所となった時に、体育館だけでなく施設をトータルで利用することを想定しているか。他の部署を巻き込んで検討していただきたい。昨年同様、早急に耐震化率100%の達成を図られたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

順調に進捗しており評価できる。

⑥課題・問題点及び改善策等

平成29年3月末現在で補強が必要な棟数は残り2棟であり、平成31年度の学校規模配置適正化による統合で解消される見込みのため、それをもって小美玉市の校舎等の耐震化率は100%となる予定である。

(2) 生涯学習の充実

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
生涯学習活動の推進	家庭教育学級事業	323	生涯学習課

①事業の目的

家庭は、人間形成の場として基本的かつ重要な教育機能を持っているため、親等が子育てについての悩みや課題等を話し合い、親の在り方について学習し、現代にふさわしい家庭教育の確立を図る。

②事業の概要

幼稚園・保育園・小学校単位で開かれる家庭教育学級において、6月～翌年2月までの期間内で学習会を開催する。(講演会・講話・懇談会・親子レクリエーション・救急法実技・体験学習等の実施)

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

各学級において、様々な内容の学習会や講座・移動教室を開催し、親子・学級生(保護者)同士のコミュニケーションを図りながら、懇談会等において子育ての悩みを話し合ったり、体験活動や講演会・講話等で知識を得たりしながら、親として自分自身を見つめ直し学ぶ事が出来ている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・ 家庭教育で最も扱ってもらいたいのは命に関する問題と考える。説明会の時に事務局からの意向を示してもよいのではないか。
- ・ 内容、参加者がマンネリ化している。一工夫あってもよい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

社会情勢の変化に合わせた内容の見直しを行うべき。

⑥課題・問題点及び改善策等

家庭教育学級事業に参加する保護者の更なる増加を促すためにも、市内の施設全部で実施できるよう促していく

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
生涯学習活動の推進	やすらぎの里小川運営事業	1, 495	生涯学習課

①事業の目的

市民の教養・芸術文化の振興及び普及向上に寄与し、地域のコミュニケーションづくりの一環とする。

②事業の概要

- ・ 多くの住民が文化活動や会議、学習の場として利用し活動することを奨励・援助する。
- ・ 市内外の自主団体を中心にミニコンサート、芸術展など来場者が一体となり活気あふれるイベントを行い、やすらぎの里小川の更なる活性化を図る。
- ・ 園内の草花を充実させ、四季を通じて散策を楽しめる環境を整える。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

やすらぎの里小川サポーターズを組織しやすらぎ里まつりの運営やロビーへの常時作品展示などを行うことができた。また、植樹・伐採を行うことで敷地内の樹木を整備し、より安全に散策できる施設づくりを行うことができた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : あまり出来ていない 】

- ・ アジサイが植栽されたことにより、人が集まるようになると期待する。映像などで PR を行っていただきたい。
- ・ 利用者が減っており、増やすための工夫もされているが、今後も維持出来る方策を考えるのが難しい。文化団体の事務局を置くなど、施設の機能を追加することで、施設の存在理由を高めてはどうか。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

現在は華道や茶道など文化活動のための施設として利用されているが、恵まれた自然環境を生かし、公民館とは違うねらいを持たせてはどうか。施設の目的そのものを見直すところから活性化を図っていただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

広大な施設の自然をより安全に楽しんでもらうために環境整備が必要である。
29年度は昨年に引き続きアジサイを300本植樹する。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
生涯学習活動の推進	子ども体験講座事業	388	生涯学習課

①事業の目的

市の生涯学習の拠点である「コスモス」と、周辺環境を活用して様々な事業を展開し、特に子どもの体験学習に力点を置き、参加する子どもとその保護者、協力してくれる市民と、行政のパートナーシップにより、生き生きとした生活と未来につながるまちづくりの推進を図る。

②事業の概要

自然体験学習・舞台表現講座・造形講座・その他

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

様々な講座を開催したことにより、多くの子ども達や親子が体験を通して楽しみや感動・創造力・興味を持ってもらうことができた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・ 保護者の理解がないと参加が難しい。参加したくても参加できない子どものための方策を検討していただきたい。
- ・ 史料館が生涯学習施設にある利点を活かし、事業内容に絡め郷土の文化を学べるようにしてはどうか。
- ・ 巡回バスの運行と事業を連動させ、送迎がなくても参加できるようにできないか。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

多くの子どもたちが楽しんで参加できるよう、ニーズ調査を行い、手法や内容など今後の事業のあり方を検討していただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

子ども達からの意向調査等を行い、時代のニーズに合った講座を開催し、さらなる参加者を増やすことが必要である。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
生涯学習活動の充実	高齢者大学事業	292	生涯学習課

①事業の目的

年齢にふさわしい社会的意識を高め、生涯にわたって健康で生きがいを持って生活できるように開講する。

②事業の概要

クラブ活動（園芸・料理・洋裁・書道・グランドゴルフ・合唱・健康体操・パソコン）
講習会・講話，移動学習会

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

各地区において、クラブ活動・学習会・移動教室・講演会・講話等を開催し実施している。名称も高齢者大学ではなく、ふれあい大学・コスモス大学等親しみやすい名称にして、多くの方に参加をいただき事業展開が出来た。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・ 老人クラブ，高齢者スポーツほどの参加が見られない。PR など参加者を増やす活動をしてほしい。
- ・ 自主性も大切だが、待っているだけの事業でよいのか。施設や病院など的高齢者に自分たちから出かけていくような姿勢も必要では。
- ・ 交通手段があると参加しやすい。巡回バス運行などと連動した日程，お知らせなどできないか。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

事業継続にあたっては、参加者が減少している理由を分析し、内容の見直しを行っていただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

趣味を活かせる講座や健康に関する学習会・講演会等を計画し、より多くの高齢者が参加しやすい事業を展開する。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
生涯学習環境の充実	七つの祝い記念イベント事業	411	生涯学習課

①事業の目的

未来を担う子どもたちの健やかな成長と豊かな心の醸成を図る。

②事業の概要

市内の次年度小学校入学予定児童及び保護者等を招き、演劇鑑賞及びバラエティショーを提供（委託）する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

多くの出席者のもと、親子で楽しいひとときを過ごすことができた。また安価で質の高い演劇を提供することが出来た。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 委託先が変わっていないので、費用の見直しが必要になったときは検討を行ってはどうか。
- ・ 毎年楽しみにされている事業である。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

すばらしい事業であるので、引き続き継続していただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

好評を得ている事業であり、参加者の心に残る事業を今後も実施する。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
生涯学習環境の充実	地区公民館整備費補助事業	18,574	生涯学習課

①事業の目的

各地区公民館整備に要する経費について、補助金を交付する。

②事業の概要

地区公民館の建設（建設費及び埋蔵文化財に係る調査経費の3分の2以内）

上限額：1,600万円

地区公民館の修繕（20万円以上を要した補修費に対し、2分の1以内）

上限額：当該年度100万円

地区公民館敷地取得（評価額を基礎に算出した実売価格相当額の2分の1以内）

上限額：500万円

地区公民館敷地賃借料（土地賃借料の3分の2以内）

上限額：2万円

③事業成果・自己評価 【 評価指標：出来ている 】

事業内容について、各地区へ浸透しつつあり実施地区数も年々増加傾向にある。また、修繕要望にも効率的に機能し、特に不測の際の対応に有効な制度である。

④外部評価及び意見 【 評価指標：出来ている 】

- ・ 地区の会合だけでなく、火災に遭った人の避難先になるなど公民館は活用されている。
- ・ 冷暖房が整備されていない、老朽化しているなどの施設もあり今後も必用な事業である。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標：継続 】

地区住民の交流の場として公民館は必要であるが、将来的には常会から行政区単位への集約も必要になるのではないかと。

⑥課題・問題点及び改善策等

今後の事業地区の増加に伴い、財源の確保が最重要課題であり、一部、基地周辺地区については再編交付金「各集会施設整備基金」を創設し対応している。

申請から交付決定までの期間短縮のため、当初予算での予算額を増額する。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
公民館活動の充実	公民館事業(公民館講座)	3,088	生涯学習課

①事業の目的

公民館を生涯学習の拠点として定着させるとともに、誰もが気軽に楽しく学べる各種講座を実施し、ひとりひとりが充実した生活を送ることが出来るよう学習の機会を提供する。

②事業の概要

小川公民館、美野里公民館(地区館含む)、玉里公民館において定期講座を実施するとともに、季節に応じた講座・暮らしの講座・手づくり講座などの単発講座を実施する。また、わんぱく教室、親子移動教室、自然観察教室及び文学散歩など野外での事業を実施する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

生涯学習の場として、住民の意識や要望に伴う講座や夏休み体験講座・季節の講座・文学散歩・自然観察教室等の実施をした。さらに、各公民館のイベントや事業により、自主団体利用者の発表の場が拡大されスキルアップの向上が図れた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・ 家族ともに広報をチェックし、参加している。楽しみにしているので今後も内容を検討しながら続けてほしい。
- ・ 特定の市民にしか届いていないという評価を受けやすい。整理の対象にならないためにも、サービスの届いていない人たちに何ができるかという検討を続けていくべき(子ども預かり・講座のDVD化など)。
- ・ ニーズ調査は簡易な方が、社会の変化などに対応しやすい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

講座の必要性や内容の見直しを行いながら、参加者増を図っていただきたい。新たな受講生が自主講座に移行していくことが、生涯学習の活性化につながる。

⑥課題・問題点及び改善策等

市民のニーズに沿った様々な分野の教室や講座を提供する為に、市民からのニーズ調査や学習に必要な情報収集の必要がある。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
図書館活動の充実	小美玉市図書館運営事業	34,753	生涯学習課

①事業の目的

住民がさまざまな情報を入手し、その学習の意欲を支援する施設として、幼児から高齢者まで、住民の求める資料を提供し、その生活文化の向上に資する。

②事業の概要

図書・AV資料の購入、レファレンス業務(図書検索、利用者の調べ物の支援)、小・中学校・幼稚園・保育園・福祉施設などへの団体貸出業務、移動図書館車の運行、ブックスタート事業、企画展・催事の開催、おはなし会の実施。直営による。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ブックスタート事業では、363名の乳幼児に絵本を配布し、保護者には図書館の紹介や「おはなし会」の案内などを行った。
- ・移動図書館車の利用にあっては、地域巡回と小学校への訪問で利用者が増えた。
- ・団体貸出では、102団体12485冊の貸出があった。
- ・その他、図書館まつりを開催し、図書館の利用促進、認知度アップを図った。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・AV資料を計画的に増やし、図書館以外(病院など)でも上映会を行うなど活用していただきたい。
- ・先進事例などを参考に、図書館と公民館の連携を検討し、図書が地域の人々に届くようにしていただきたい。
- ・カフェや子どもと遊べる場所の設置などを検討しているのはよい。
- ・学校跡地利用とあわせ図書館のあり方が検討できればと思う。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

社会教育施設としての役割を果たすとともに、魅力ある図書館づくりに努めるため、ITを利用した集約化や学校図書館との連携などを行っていただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

近年、新しく作られている図書館のようにカフェを併設したり、子どもが遊べる場所の設置、2F資料館へのアクセスなどにおいては、改装などこれから更なる投資が必要である。

(3) 芸術・文化の振興

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
施設の活性化	コスモスプロジェクト活性化事業	1,000	生涯学習課

①事業の目的

生涯学習センターコスモスの利用促進・認知度を上げるとともに、生涯学習の振興を図る。

②事業の概要

住民からなる実行委員会を設置し、学びの場の企画立案を行い、住民との協働による生涯学習センターコスモスの活性化を図る。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

事業の企画立案をする会議を定期的に行い、映画上映会やコンサートをはじめ、様々なイベントを実施することができた。市民の施設利用が増加するとともに、実施した事業へのアンケート調査結果も好評であった。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・ 少ない予算で活発にやっている。コスモスの認知度を上げるのではないかと期待している。
- ・ 利用者が減少しているが、それだけで評価するのではなく別の指標が必要。
- ・ 生涯学習センターとしての今後のあり方について実行委員会に行政から問題提起することも必要な時期に来ているのではないかと。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

コスモスが生涯学習の集約、発信の場となるための活動として、継続して取り組んでいただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

事業が硬直しないよう、常に住民との協働による事業展開を目指し、様々な企画立案から実施にいたるまでの基盤づくりをしっかりと取り組んでいく。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
文化財の保護と活用	文化財調査管理事業	6, 0 1 7	生涯学習課

①事業の目的

市の貴重な財産である文化財を保護、調査することにより、文化の香高い「まちづくり」に貢献し、市民に郷土への愛着と誇りを持ってもらう。

②事業の概要

市指定文化財管理に伴う指導、埋蔵文化財保護および記録保存目的をした発掘調査および地上文化財の悉皆調査等の事業を直営にて行なう。なお、埋蔵文化財の試掘調査等は、市内遺跡発掘調査として、国の補助(補助率 50%)を活用している。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

文化財の活用については、発掘調査の出土品を展示する「発掘調査おみたま(平成 26・27 年度遺跡調査展)」を開催することができた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・ 担当者が少ない。できれば人員増をお願いしたい。学校の跡地を収蔵庫として検討できるかも含め、今後の体制づくりに早めに着手してほしい。
- ・ バックヤードツアーなど収蔵品の活用方法はある。公民館など課全体で収蔵と活用のあり方を検討すべき。
- ・ 一般の人の目に触れるような事業のあり方を検討していただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

市の方向性として、文化財の価値を考慮した体制整備などを行っていただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

文化財係は学芸員 2 人で対応しており、調査件数も多いことから、環境・体制整備をすることが課題である。また、出土品の収蔵庫の確保が急務である。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
史料館活動の充実	史料館運営事業	1, 320	生涯学習課

①事業の目的

郷土の自然、歴史、習俗などを知ることによって郷土愛を育み、郷土に対する誇りを持てるようにするため。また、未来ある子どもたちに、豊かな人格形成を促すために活動を行う。

②事業の概要

参考展示、各種講座、団体見学等への対応を直営で実施する。市内の文化財に関する調査研究を日常的に行い、各種講座、展示等の企画に反映させている。また、その成果の一部は小美玉市史料館報により公表している。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

会場を大きくして、「戦争体験講演」を開催した結果、前回は大幅に上回る 353 名の参加者があった。(前年度比 207 名増)

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・ 戦争体験の企画は素晴らしい。今年度の戸沢サミットにも期待している。
- ・ 職員の専門性を活かした活動を行うのはよいこと。
- ・ 市の自然を学ぶ機会が学校では少ないので、学ぶ機会を子どもに提供する。
- ・ 戦争体験等の記録は権利処理等に留意し、記録が眠ってしまうことのないようにしていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 拡大 】

企画事業の充実のため専門職員の増員が望ましい。来館者は限られるが、文化財の価値を考慮してほしい。将来的には 3 地区の歴史を集約するため、施設の統合も視野に入れるべきではないだろうか。

⑥課題・問題点及び改善策等

いかに集客できる企画展を計画していくか、若者を呼び込める企画展を計画できるかが課題である。

(4) スポーツ・レクリエーションの振興

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
スポーツ活動の場と機会の充実	スポーツ教室開催事業	5,479	スポーツ振興課

①事業の目的

多種多様な種目を提供し、その機会を充実することによって、すべての市民がスポーツやレクリエーションに親しみ、いつでも、どこでも、いつまでも健康で生き生きと暮らせる生涯スポーツ社会の実現を目指す。

②事業の概要

スポーツ教室の開催

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

全 19 (市主催・体協主催・NPO 委託 : H27=17) の種目でスポーツ教室を開催。日頃スポーツに親しむ機会の少ない市民に対して幅広くスポーツに触れる機会を提供できた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

全国的に見られるマンネリ化を防ぐためにも、誰でも参加できる事業になっているかという視点での見直しを引き続き行なっていただきたい。市民のニーズを踏まえるとのことだが、大規模な調査は負担となるだけでなく即時対応につながらないため、簡略なものでよいと思う。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

民間のスポーツ教室との兼ね合いを図りながらも、継続して取り組んでいただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

教室の開催については、多くの参加が見られるが、市民のニーズ(年齢層)を踏まえてプログラム内容等の見直しや他部署との役割分担のもと、さらなる機会充実に努める。また、夢の教室の拡大(中学生)を検討する。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
スポーツ活動の場と機会の充実	市各種大会開催事業	2,693	スポーツ振興課

①事業の目的

多様な参加体験の場を提供することによって、すべての市民がスポーツやレクリエーションに取り組むきっかけづくりに寄与する。また、中学生の特別活動の成果、近隣校との交流を図るとともに、スポーツの爽快感、達成感、さらには、スポーツをする楽しさや喜びをもたらすなど心身の両面にわたる健全な発達に資するものであり、子どもたちが生涯にわたって健康で明るい生活を送るための基礎づくりに寄与する。

②事業の概要

スポレクデー、新春歩け歩け大会、市民駅伝競走大会などの開催
教育長杯中学生スポーツ大会の開催
(テニス・バレーボール・野球・バスケットボール・柔道)

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

2回目の開催となるスポレクデーは、約2倍(前年比)の参加者があった。特に市独自の小美玉ギネスは昨年に引き続き好評であった。また、スポレクデーをはじめ、駅伝競走大会などの事業を通して、子どもから大人まで多くの市民が参加することによりスポーツに親しむ場を提供し、日頃スポーツに親しむ機会の少ない市民に対し幅広く、生涯スポーツの振興を図った。

教育長杯大会においてほぼ自主運営することができた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ スポレクデーの参加者が2倍になっているなど、事業の効果が見られており、継続して行なっていただきたい。
- ・ 歩け歩け大会は参加者が減少傾向にあり、見直しの時期なのではないか。
- ・ イベント、種目名で商標登録の使用に関わる場合がある(ギネスなど)ため、配慮が必要。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

参加者増など結果が出ており、健康づくりにもつながる事業である。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
指導者・スポーツ団体の育成	市スポーツ少年団育成事業	872	スポーツ振興課

①事業の目的

子どもたちにスポーツ活動を通して、礼儀や思いやりの心を育て青少年の健全育成を図る。

②事業の概要

スポーツ少年団主催による指導者研修会、陸上交流大会等の開催。
指導者養成講習会への参加。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

各スポーツ少年団指導者を対象とした研修会（スポーツリーダー、認定指導者講習会）を行い、指導者の育成・資質向上に努めた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・ 登録団員数の減が懸念されるが、子どもたちや保護者のニーズが多様化していることの反映ではないか。
- ・ スポーツを通じた人間形成の場であることを指導者に意識づけていただきたい。
- ・ 子どもの頃からスポーツを体験させることは重要であり、国体、オリンピックに向け事業充実をはかっていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

- ・ 子どものしつけも行うことができるよう、指導員の質の向上が望まれる。

⑥課題・問題点及び改善策等

スポーツにふれあうきっかけづくりに努めるとともに、スポーツ少年団登録規程の改正を踏まえ、各スポーツ少年団の団員確保や指導者の意識の改善、資質の向上、さらに団運営に係る情報提供を行う。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
指導者・スポーツ団体の育成	総合型地域スポーツクラブ活動支援事業	5,438	スポーツ振興課

①事業の目的

スポーツに触れ合うきっかけづくりなど、市民が気軽にスポーツを楽しむことのできる機会の充実を図る。

②事業の概要

- ・スポーツ振興事業（スポーツ教室の開催）
- ・市主催事業への協力及び講師派遣

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

7教室（21コース）の教室を開催している。会員数も約8%増（前年比）となっている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・参加者の拡大のため、様々な媒体を用いての周知や夜間開催など工夫を行なっているものの、まだ効果が十分みられていないが、PRをあきらめずに続けていただきたい。
- ・子どもの興味、希望の受け皿となるよう内容を検討していただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

引き続き、行政とスポーツクラブが連携を行い、継続して活動できることを期待する。

⑥課題・問題点及び改善策等

市内にスポーツクラブ会員数は増加傾向にあるが、クラブの認知度は、まだ低い状況であるため、その情報提供に努める必要があり、今後、更なる会員（参加者）の拡大を図るとともに魅力あるクラブづくりのために指導していく。

(5) 青少年の健全育成

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
家庭・地域の環境づくり	新入学児童用ランドセル購入事業	5,982	生涯学習課

①事業の目的

市内小学校入学予定児童の新入学を祝うとともに、健やかな成長を願い記念品を贈呈し、物を大切にすることを育むとともに、子育て支援及び家庭教育の充実に資する。

②事業の概要

七つの祝い式典時に、記念品としてランドセルを贈呈する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

市全体の小学校に、同じランドセルを使用する事により、市の一体化の一端を担うとともに、子ども達の物を大切にすることを伸ばしながら青少年の健全育成を図り、子育て支援並びに家庭教育の推進がなされた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 小学校入学時の家庭での負担を考えると、保護者にとって大変有益な事業である。
- ・ 海外への寄付などの有効活用が検討されているのはたいへんよい。
- ・ 公平性を意図した事業だが、適正化に伴う負担増（スクールバス）を考えると、今後見直しが必要な時期が来ると考えている。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

公平性が保たれ有意義な事業である。

⑥課題・問題点及び改善策等

新入学児童全員に贈呈しているため、兄弟が多い場合は複数のランドセルが残る事になる。今後は、余剰したランドセルを海外の子どもたちへの寄付も含め、有効活用を検討する。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
社会参加の促進	講演会開催事業	498	生涯学習課

①事業の目的

市民へ生涯学習の機会を提供する。

②事業の概要

生涯学習に沿ったテーマでの著名人による講演会を年1回開催する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

元アナウンサーで現貴乃花部屋女将、花田景子氏を講師に迎え「母として、妻として、女将として」をテーマに文化講演会を開催し、約408名の方が来場。「勝負の世界の厳しさを知った。感動しました。」等の意見が寄せられた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

市民の学習の機会としてだけでなく、フェスティバルとしての意味もあり、どちらも必要な視点だが、何を持って成功とするかという議論は行っていくべき。人数が集まれば良いとは限らないが、よく情報収集し多くの人に期待される事業を行っていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

来場者の増加が見込まれる講師を招聘し、効果の増大を図っていただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

20代、30代の方々がより多く来場していただけるよう工夫していく。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
社会参加の促進	成人式事業	1, 245	生涯学習課

①事業の目的

新成人者への祝福と、成人者としての心構えの意識づけを行う。

②事業の概要

成人式典の開催

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

成人者による実行委員会を開催し、成人式典の進行（司会・委員長あいさつ・成人の誓い等）や各中学校の卒業アルバムスライドショーなど、自分達で企画運営した事で、成人者としての心構えなど意識づける事が出来た。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 実行委員による企画運営はよいことだが、個々へ写真を発送しなくてもよいのでは。
- ・ 他で発生しているようなトラブルが起こる前に、実行委員の選定を含めた見直しを行うべき。トラブルが発生した時の方策も考えておいたほうがよい。
- ・ 式で上映する映像について、肖像権への配慮を行ったほうがよい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

実行委員会による運営もスムーズに行われ、素晴らしい。トラブルへも未然に対処しつつ継続して行っていただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

各中学校から4名を代表として、実行委員会に選出しているが、なかなか決まらない場合も少なくなく、人選に苦慮する場合がある。また、不穏な動きについては、石岡警察署との連携を図りながら対処し、トラブル回避につなげていく。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
放課後子ども教室の推進	放課後子どもプラン事業	90,273	学校教育課

①事業の目的

放課後児童クラブ事業と放課後子ども教室事業を連携し総合的な放課後対策を講じることにより、児童の安全・安心な活動場所を確保し、また地域全体で子育てを推進する体制を整備し、児童の健全な育成に努めるとともに保護者の就労機会の拡大及び子育て支援の充実を図る。

②事業の概要

放課後児童クラブと放課後子ども教室を「放課後子どもプラン事業」として一体的に整備し、安全で安心な放課後等の活動拠点を設けるとともに、指導員やコーディネーターを配置し勉強・スポーツ・文化活動などを実施。また、地域の方々の協力を得て交流活動等を実施することにより、児童が地域との交流を深め、地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

指導員の資質向上を図るため、県主催の発達障害の子どもたちと向き合うための研修会に積極的に参加した。指導員間の直接的な情報交換の場は少なかったが、コーディネーターにより情報交換を通じて、業務の改善やサービス水準の向上が図られた。各プラン年間24回（延べ264回）のイベントが実施され、その中でも様々な災害を想定した避難訓練を実施し、自主的に消防署員による講習会を企画するなど危機管理につながる事業については拡充し今後も継続実施を図りたい。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 利用率も高く、保護者、学校にも役立つ事業である。
- ・ 統合後の学校でも事業が継続できるよう、体制整備をすすめていただきたい。
- ・ 負担金未納への対策を引き続き行っていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

利用者が多く、今後も継続が必要な事業である。

⑥課題・問題点及び改善策等

参加児童数は年々増加傾向にあるが、安定した運営を行っている。

今後一層の充実を図るため、指導員の育成を継続するとともに、民間児童クラブや地

域との交流活動等を実施し連携を図る必要がある。

また、負担金の未納者に対しては公平性を図るため、完納まで入会を認めない措置を検討している。

IV 教育委員会点検・評価結果一覧

基本施策	個別施策	事務事業名	自己評価	外部評価	総合評価	担当課
(1)学校教育の充実	①幼児教育の推進	幼稚園預かり保育事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	学校教育課
	②確かな学力を身に付けさせるための教育の推進	学力向上支援事業	十分出来ている	十分出来ている	拡大	指導室
		社会人TT配置事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	指導室
	③豊かな心を育む教育の推進	自然教室事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	指導室
		生活介助員配置事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	学校教育課
		スクールソーシャルワーカー事業	十分出来ている	出来ている	拡大	指導室
	④健やかな体を育む教育の推進	給食センター運営事業	出来ている	出来ている	継続	学校給食課
	⑤社会の変化に適切に対応できる教育の推進	語学指導事業	十分出来ている	出来ている	継続	指導室
	⑥開かれた学校づくりの推進	学校ボランティア活用事業	出来ている	出来ている	継続	指導室
	⑦教育施設整備の推進	小中学校規模配置適正化事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	施設整備課
学校耐震対策事業		十分出来ている	十分出来ている	継続	施設整備課	
(2)生涯学習の充実	①生涯学習活動の推進	家庭教育学級事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
		やすらぎの里小川運営事業	出来ている	あまり出来ていない	継続	生涯学習課
	②生涯学習環境の充実	子ども体験講座事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
		高齢者大学事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
		七つの祝い記念イベント事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	生涯学習課
		地区公民館整備費補助事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課

	③人材バンクの活用と指導者の養成					
	④公民館活動の充実	公民館事業（公民館講座）	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
	⑤図書館活動の充実	図書館運営事業	十分出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
(3) 芸術・文化の振興	①芸術文化に触れる機会の充実					
	②芸術文化団体への支援と市民協働の推進					
	③施設の活性化	コスモスプロジェクト活性化事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
	④文化財の保護と活用	文化財調査管理事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
	⑤史料館活動の充実	史料館運営事業	出来ている	十分出来ている	拡大	生涯学習課
(4) スポーツ・レクリエーションの振興	①スポーツ活動の場と機会の充実	スポーツ教室開催事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	スポーツ振興課
		市各種大会開催事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	スポーツ振興課
	②指導者・スポーツ団体の育成	市スポーツ少年団育成事業	十分出来ている	出来ている	継続	スポーツ振興課
		総合型地域スポーツクラブ活動支援事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	スポーツ振興課
	③スポーツ施設の整備・充実					
(5) 青少年の健全育成	①青少年健全育成地域体制の強化					
	②家庭・地域の環境づくり	新入学児童用ランドセル購入事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	生涯学習課
	③相談体制の整備充実					
	④社会参加の促進	講演会開催事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
		成人式事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	生涯学習課
⑤放課後子ども教室の推進	放課後子どもプラン事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	学校教育課	